

令和五年四月三日採用辞令交付記念撮影



春季号

令和 5 年 4 月発行
 【発行者】〒168-8510
 東京都杉並区高井戸西 1-12-1
 社会福祉法人 浴風会
 【編集者】浴風会本部事務局
 小原 英嗣

求められる監事として

多久島岩崎法律事務所

弁護士 岩崎雄大



昨年6月より浴風会の監事を拝命しております、岩崎と申します。

歴史と伝統ある浴風会に監事として関わらせていただくこととなり、身の引き締まる思いでございます。これまで、事務所所長である多久島耕治弁護士の下、高齢者・障害者・保育等の福祉の分野に携わってまいりました。弁護士の仕事は、基本的に依頼者の方の権利義務の得喪や変更に関与させていただく、というものです。仕事柄パソコンに向かう日々を送っておりますが、浴風会の緑溢れる敷地のなかで立ち止まったり、メダカ池で甲羅干し中の亀たちを眺めるのは、心やすまるひとときでございます。

さて、社会福祉法人に関しましては、平成28年に経営組

織のガバナンスの強化・事業運営の透明性の向上等を目的とした「社会福祉法人制度改革」が行われました。一連の制度改革によって、社会福祉法人の機関の在り方等が大きく変わり、監事については、その権限（業務の調査権限等）や義務（理事会への出席義務や報告義務等）が法律上規定されるに至りました。監事に求められる役割に監査がございます。監査は監査対象によつて業務監査と会計監査に分かれておりますが、特に前者においては、事業報告が計算書類に含まれないことから、会計監査人の監査対象とはならず、監事のみが監査を行うこととなっております。

プライアンスの射程が、関係

法令のみならず法人倫理といたった社会的規範に及んでおり、問題となる局面も、情報管理や労務管理に至るまで様々に広がっております。こうした点を踏まえ、今後、監事には、事後的な監査に加え、大きな問題の発生を未然に防ぐための役割もより求められるのではないかと拝察しております。そして、その役割を担い得るためには、平素からの職員の皆様や関係する皆様方とのコミュニケーションが大切であると感じております。

至らぬ点ばかりの若輩者ですが、金井監事にご指導いただきながら務めてまいりたいと存じます。ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。（当会監事）

令和5年度にあたって

本部事業・地域サービス事業
担当業務執行理事
本部事務局参事 小河芳弘



3 年来続いた新型コロナウイルス感染症も漸く下火になり、政府は五月から感染法上の位置づけを「5 類」に移行する方針を出しました。

浴風会では昨年 1 年間、オミクロン株による集団感染が各施設で発生し、現場の職員には大変な苦勞をかけたが、ようやく感染者もなくなり、一安心といったところです。

さて、令和 5 年度予算については、収入面では昨年のコロナ禍で落ち込んだ施設利用率や入院患者数の回復を見込むことにしています。が、支出面ではウクライナ戦争や円安の影響による光熱費の高騰、食料品等の物価高を考慮する必要が出てきました。特に光熱費は、法人全体の昨年度実績額が、平年に比べ一億数千円円増加しており、行政からの補助金を補填してもなお約九千万円の費用増になりました。新年度はこのような状況が続くものと予測されることから、厳しい予算編成となりました。

大企業では、大幅なベースアップや初任給引き上げを掲げているところもありますが、当法人ではこのような財政事情の下、一步を踏み出せないのが現状です。

ともあれ、コロナ感染症が落ち着きつつあるこれからは、リクリエーションや面会をコロナ禍前の環境に戻すなどして、利用者さま・患者さま・ご家族さまに少しでも納得いただける対応をしていきたいと考えています。

コロナ禍の終盤を迎えて
（再開と節約）

老人福祉事業担当業務執行理事
浴風園長 小田島明



3 年にわたるコロナ禍も感染症法上の位置づけが「5 類」に引き下げられるなど、ようやく終盤を迎えたようです。

この間、老人福祉 3 施設（浴風園、松風園、ケアハウス）でも、ご利用者・職員に感染が広がるなど不安と緊張の中で日々を過ごしてきました。それでも 3 施設では、ご利用者の協力と職員の懸命な努力により、小規模なクラスターに留めることができました。皆様に感謝いたします。

さて、今年度特に意識すべき課題は二つほどあります。一つは行事や地域交流をコロナ禍以前の状態に戻す「活動の再開」です。今一つは物価高騰への対応です。「活動の再開」は、一方で支出増を生むことでもあり工夫が必要です。しかし、業務にあたってはもとより節約を心掛けるべきですから、「活動は以前の水準にただし出費は見直す」ということにチャレンジする良い機会だと思っています。

また物価高騰に対しては節約だけではなく、東京都高齢者福祉施設協議会等の団体を通じて、国や東京都等に措置費や運営補助金の見直しを要望していかねばなりません。幸い、協議会の下部組織である養護老人ホーム分科会、軽費老人ホーム分科会に私共が役員として関わっていますので、都内各施設と協働しながらこの課題に取り組んでいきます。

新年度にあたって

介護保険事業担当業務執行理事
南陽園長 浅井敏男



昨年度は特別養護老人ホーム 3 施設において、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生して、ご利用者・ご家族など多くの皆様に心配をお掛けしてしまいましたが、今年度もそれらを教訓にして、引き続き感染症拡大防止に努めていきます。なお並行して、感染症分類変更に伴う対応についても、感染状況や施策の動向などを鑑み面会やボランティアの受入れ等、コロナ禍で制約を受けてきたご利用者の生活を出来る限り日常に戻すことについて検討して、改善を図っていききたいと思っています。マスク着用については、会内の特養 3 施設及グループホーム、デイサービスセンターでの屋内及び送迎中での着用は当面は継続してお願いする次第です。

また今年度の最大の課題は電気・ガス料金等の物価暴騰対応で屋内照明の LED 化など節電の推進を図りますが、この度やむを得ず利用料金の一部を値上もさせていただくこととなります。特養 3 施設・グループホームなど何れも開設以来経験をしたことない厳しい状況下であります。ご理解いただきたくお願い申し上げます。

人材確保など様々な課題はありますが、介護保険事業スタッフ約三六〇名及び各種委託先業者様の力を結集して、ご利用者・ご家族並びに地域の皆様の信頼を維持し、期待に応えられるよう適切なサービスの提供に努める所存です。今年度も引き続き、皆様のご支援・鞭撻を賜るようお願い申し上げます。

令和5年度にあたって

高齢者保健医療総合センター事業
担当業務執行理事

浴風会病院長 伊藤嘉憲



3年余にわたり猛威を振るい続けた新型コロナウイルスウィルス感染症もようやく下火になりつつあり、ポスト・コロナ社会のあり方を模索する動きが急ピッチで進んでいます。とはいえ、新たな変異ウィルスの出現による感染拡大の可能性が残っている以上、警戒を緩めることには慎重にならざるを得ません。そのため入館時のマスク着用、手指アルコール消毒、体温測定など基本的な感染対策は当面継続させていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

さて、人口高齢化に伴い介護需要が急増する中、国は高齢者が住み慣れた地域で自分らしい人生を全うできる社会の実現に向けて、二〇二五年を目途に「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。当院は同システムへのより一層の貢献を図るため、外来および在宅医療（訪問診療・訪問看護・訪問リハビリテーション）をさらに充実させ、また近隣の医療機関および介護事業所との連携を緊密にすることによって「かかりつけ医」としての機能を強化し、これまで以上に地域に密着した病院をめざすこととしました。本年3月より病床数を二五〇床から一九九床に変更し、新しい診療体制の下で地域の皆様に信頼され喜ばれる病院づくりを進めてまいります。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

本人・家族・介護職の

ウェルビーイングをめざす

認知症ケア

認知症介護研究・研修東京

センター事業担当業務執行理事

同センター長 山口晴保



新型コロナウイルス感染症との共存の時代に向けて、令和4年度は認知症介護指導者研修を全員宿泊で2期実施しました。認知症地域支援推進員研修はウェブ開催主体で一部リアル開催となりました。令和5年度は以前と同様に認知症介護指導者研修を3期予定し、認知症地域支援推進員研修も現任研修が増加して、たくさんの申し込みをいただいています。ウィズコロナで、本来の姿に近づいていきます。

新年度は、次のセンター長にバトンタッチする1年間となります。パーソン・センタード・ケアを広めて20年以上が経過し、新時代を迎えます。

センター長個人の仕事としては、最後に三段ロケットを開発したいと思えます。アルツハイマー型認知症の人が、①一段目：メタ認知（病識）を高めて自覚を持ち、②二段目：内在する偏見（認知症は恥）を捨て、障害を受容して、③三段目：なるべく日課や役割を持ち、できる限り社会参加し、ポジティブ感情を増やす、こうして認知症の人も家族も介護職も皆がウェルビーイングが、ケアの目標です。

認知症施策推進大綱に示された地域共生社会に向かって、認知症介護研究・研修東京センターは進んでいきます。

本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

●幹部人事
(令和5年3月31日)

退職

浴風会病院事務局長 宮本智
地域包括支援センター長 大川節

(令和5年4月1日付)
昇任

浴風会病院事務局長 平田敏明
地域包括支援センター長 阿部真弓

●幹部名簿 (令和5年4月1日付)

理事長

寺尾徹

総括業務執行理事

小原英嗣

本部事務局長

中澤雄一

財務部長

村上和夫

人材確保対策参事

有坂幹朗

地域サービス部長

小田島明

老人福祉事業業務執行理事

小田島明

浴風園長

平井一浩

松風園長

赤坂浩

ケアハウス園長

浅井敏男

介護保険事業業務執行理事

浅井敏男

南陽園長

石渡博幸

第二南陽園長

澤田猛

高齢者保健医療センター事業業務執行理事

伊藤嘉憲

浴風会病院長

伊藤嘉憲

副院長

宮沢あかね

事務局長

雨宮志門

看護部長

平田敏明

老健くぬぎ施設長

佐野廣子

認知症介護研究・研修東京センター事業業務執行理事

渋谷一行

山口晴保

センター長

山口晴保

副センター長

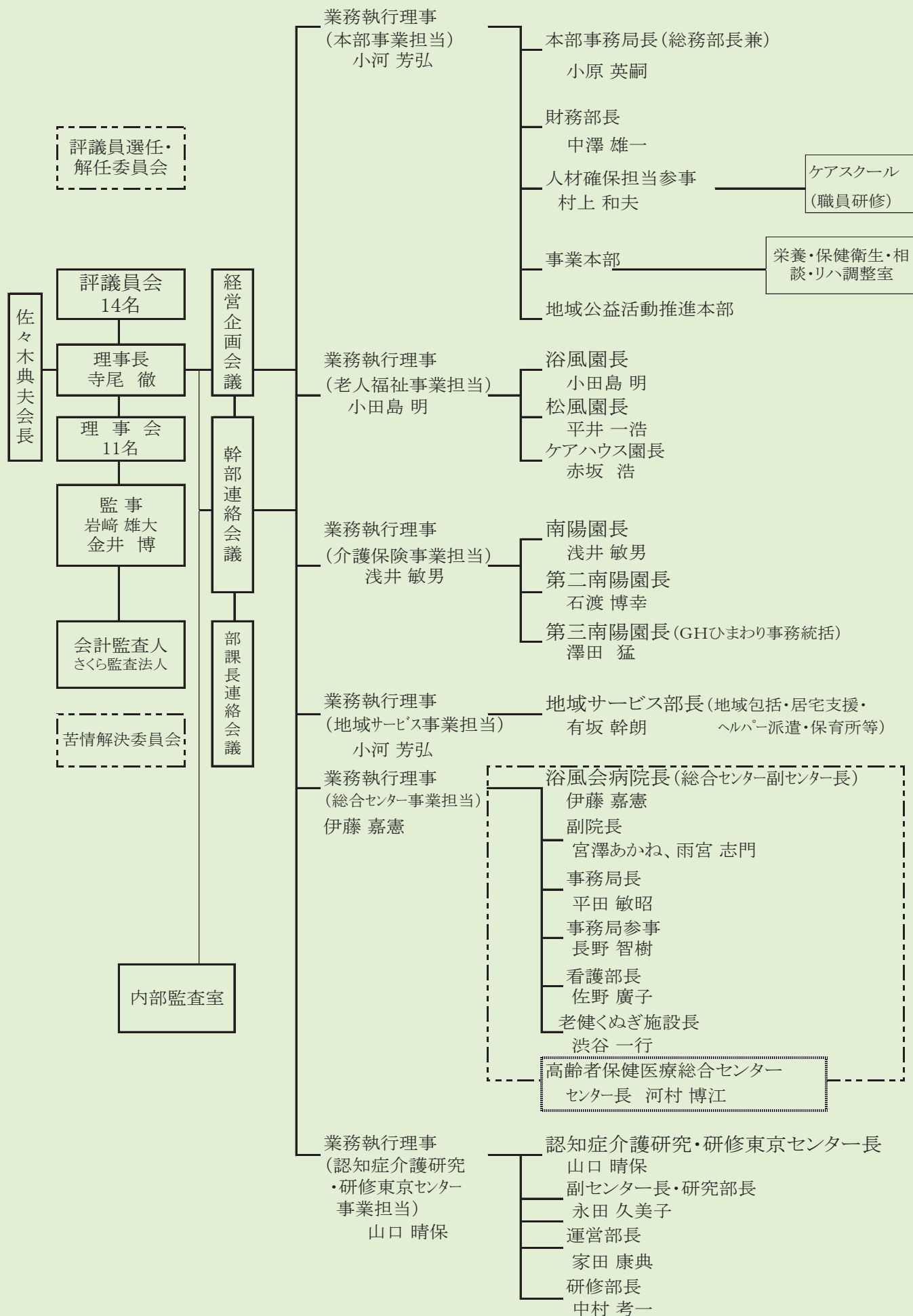
永田久美子

運営部長

家田康典

令和5年4月1日付

社会福祉法人 浴風会 組織図



浴風会の動き

(1月～3月)

【本部事務局】

1月

4日 採用辞令交付(2名)

12日 職場見学・説明会実施

13日 法人創立記念式典「永年勤

続者表彰及び利用者構内ボランティアへの感謝状・記念品を贈呈」

30年勤続者 5名

20年勤続者 27名

24日 職場見学・説明会実施

2月

1日 採用辞令交付(3名)

22日 職員全体研修実施

同日 職場見学・説明会実施

3月

1日 採用辞令交付(1名)

22日 職場見学・説明会実施

27日 職場見学・説明会実施

28日 第5回理事会開催「令和

5年度事業計画」、「令和5年度資金収支予算」、「定款の変更」等について承認

31日 定年等退職者辞令交付式

定年退職 11名、経営職退職 1名

(大谷)

浴風会ケアスクール

1月

6・13・20・27日 介護職員初

任者研修20期生スクーリング、受

講生24名。

25日 キャリアパス(悉皆)研

修「ステップ5」(職員中堅Ⅱ期)

2月

3・10・17日 介護職員初任者

研修20期生修了式、24名修了。

22日 職員全体研修「カスタ

マーハラスメント」講師・和田忍

氏(足立区社会福祉協議会 地域

福祉部長)参加者77名。

令和5年度、介護の資格講座「介

護職員初任者研修」「介護福祉士

実務者研修」申込みを付けてお

ります。詳細はホームページ「浴

風会ケアスクールのお知らせ」か

らもご覧いただけます。お気軽に

お問合せください。(鈴木)

【老人福祉事業】

浴風園 (養護老人ホーム)

1月

1日 新年祝い会。食堂で豪華な

御祝い膳を召し上がり、今年一年の

始まりをお祝いしました。

11日 初詣。ご利

用者と一緒に第六天

神まで初詣にお参り

をしました。

2月 3日 節分。年男、年女の方と一

緒に記念撮影をしました。昼食には、

鯛の丸焼きを食べ、鬼払いをし、無

病息災をお祈りしました。

3月

3日 ひな祭り。

1階玄関前にて7段

飾りのひな人形を飾

りました。豪華なひ

な人形に、皆様立ち

止まり見入っており

ました。当日はちら

し寿司、桜餅を召し上がりました。

4日 花壇ボランティア。富士

見ヶ丘小学校の皆様が、園庭に春の

お花を植えて頂きました。

8日 クラブ作品発表会。日々コ

ツコツと作成した製作品や個人の趣

味で作成した作品を大ホールにて展

示しました。(徳増)



松風園 (軽費老人ホーム)

1月

1日 元旦祝膳。コロナ禍の中の

元旦、にぎやかな演芸をご披露いた

だくことはできませんでしたが、祝

膳をご用意してお正月を楽しんでい

ただきました。午後恒例となってい

る初詣も行いませんでしたが、新春

の飾りつけがなされた廊下で互いに

新年のご挨拶を交わし、お正月の雰

囲気となりました。

2月

3日 節分会。コロナ対策の中、

例年のように全員での豆まきはでき

ませんでしたが、年男、年女の方に

袴をつけていただき、職員扮する鬼

に鬼打ち豆をぶつけていただきました。

8日 針供養。例年行っている行

事です、松風園に来て初めてやっ

たという方も多い針供養。今年も食

堂前に小さな「松風神社」をしつら

え、備えたお豆腐に使い古しの針を

刺していただきました。

3月

3日 桃の節句(ひな祭り)。食

堂の前には例年通りの内裏雛を、渡

り廊下には手作りのつるしびなを飾

り、桃の節句を祝いました。(藤原)

浴風会ケアハウス

1月

1日 元旦祝会

4日 第六天神初詣

26日 体力測定

2月

3日 節分会。恵方巻・福豆

10日 カフェケアハウスへバレンタイン

3月

3日 ひな祭り。に

ぎり寿司食べ放題「素敵なハンドメイド」で作ったひな祭りカードを保育園の皆さまに贈りました。



14日 カフェケアハウスへホワイトデー

◆お誕生会は開催できませんでしたが、プレゼントをお贈りしました。

◆面会について

感染症対策で場所・時間・人数の制限を、3月19日より解除しております。マスクについては、高齢者の集団生活の場であることから、引き続き“不織布マスク”の着用と、来園前と来園時の検温にご協力をお願いいたします。

◆入居説明会の受付について

感染症の流行と現状の感染症対策から、令和5年度上半期の受付は行わないことといたしました。(尾滝)

【介護保険事業】

南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

1日 「新年祝い会」を行いました。

お雑煮・おせち料理など豪華な食事を楽しみ、獅子舞を見て新年の訪れを皆様と喜びました。健康で楽しい一年になりますように。

2日「書き初め」を行いました。「上手く書けるかしら。」と話されていますが、お手本を見ながら、一生懸命に書かれています。

2月 3日「節分会」を行いました。今年は金の鬼が登場すると「鬼は外、福は内」と豆をまき、厄払いをしました。



19日「デザートバイキング」を行いました。たくさんあるケーキやプリンの中から好きな物を選ばれていました。「美味しいわー。」との声が多く聞かれ、笑顔が溢れていました。



3月 3日「ひな祭り」を行いました。フロアに置かれたひな壇を見て、「綺麗ね。」「可愛い。」と、一緒に写真を撮られたりとされていました。(宮岡)

南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)

1月

6日 新年を迎え、書初めを行ないました。久しぶりに持つ筆で、何枚も達筆に書き上げていらつしました。

2月 3日 節分です。今年は鬼が三人も出沒し、鬼退治にも熱が入りました。

3月 3日 桃の節句に合わせ、壁に飾れる雛飾りを作成しました。表情豊かなお雛様とお内裏様がたくさん完成しました。

デイルームが一気に華やかになりました。

(栗山)

★デイサービスご利用を検討の方は、ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随時お受けしております。

電話 03-3334-2743

第二南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

1日 各フロアにて新年祝会を実施しました。おせち料理を召し上がり、振袖の着物を着た職員を見て、大変喜ばれていました。機能訓練指導員が中心になって「第二天神」の鳥居を活動室に作り、お参りするご利用者もいらつしました。

10日 1階にて12月から延期していた餅つきを行いました。

19日 クッキング★カフェを行いました。

2月

3日 各フロアにて節分会を行い、鬼に豆を投げて、無病息災を祈りました。

15日 クッキング★カフェを行いました。

20日 第二南陽園の開園記念日のため、おやつにお取り寄せのプリンや桜の花びらが入ったゼリーを用意し、大変喜ばれていました。

3月 3日 ひな祭り会を実施しました。

15日 クッキング★カフェにて「フレンチトースト」を作りました。また、各フロアでお楽しみ会を行いました。(工藤)

6

第三南陽園(特別養護老人ホーム)

1月

今年卯年。快晴で気持ちのよい元日を迎えることができました。園長より新年の挨拶をご利用者の皆さまにさせていただきます。第三南陽園にとって飛躍の年となりますように！

13日 創立記念式典では永年勤続の職員の表彰と、日頃施設内でご利用者が行っているボランティア活動の表彰を行いました。

2月

3日 各フロアで節分会を行いました。ご利用者と職員で「鬼は外ー！」のかけ声と共に盛大に豆を撒き、無病息災を願いました。

3月

11日 恒例のソース選択食を行いました。3月はグラタンに「ミートソース」「カレーソース」「かぼちゃソース」を用意しました。なんと一番人気はかぼちゃソース！ソースが全てなくなりました。「本当に美味しかったわよ」とご利用者からお褒めの言葉をいただきました。皆さま笑顔で選択食を楽しんでいただきました。(佐々木)

グループホームひまわり

1月

元日 豪華なおせち料理で新年のお祝いをしました。午後は「初釜」、紅白ひよこ饅頭と一緒に抹茶を点ていただきました。百人一首や福笑いなども楽しみました。



7日 春の七草を刻んでお粥に入れて、長寿や無病息災を願いました。

★初詣週間 今年もエレベーターホールに「向日葵神社」を準備して、初詣の雰囲気を楽しんで頂きました。

2月

3日 「節分会」を開催し、今年はご利用者全員が袴を纏い、鬼退治へ出陣しました！「鬼は外、福はうち」と豆をまき、大変盛り上がりしました。

3月

3日 ひな祭り 可愛いお雛様を飾り、記念撮影をして「子供が小さい時に飾っていたね」など昔話に花を咲かせました。

23日 お彼岸のぼた餅作りをしました。ご利用者のあんなこやかなをくるむ手さばきは見事でした。

25日 3年ぶりに家族会を開催しました。

★お花見週間 浴風会の満開の桜をお散歩しながら楽しみました。

(谷口)

【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸

1月

10・26・31日 ゆうゆう館協働事業

11日 上高井戸端定例会

12日 きずなサロン「かりん」

18日 ヘルプカードワークショップ

20日 認知症ステップアップ講座

2月

2日 事業所連絡会

3・14日 ゆうゆう館協働事業

8日 上高井戸端定例会

9日 きずなサロン「かりん」

3月

1日 いちの会

8日 上高井戸端定例会

9日 きずなサロン「かりん」

14日 チームオレンジ高井戸

15日 たすけあい合同連絡会

22日 地域を考える会

23・29日 ゆうゆう館協働事業

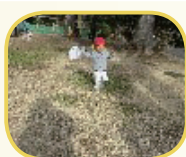
29日 地域交流おしゃべり会

よくふつ保育園

1月 たこあげ

2月 雪あそび

3月 ひなまつり



(尾関)

【病院事業】

浴風会病院

浴風会病院では医療療養病床を51床削減し令和5年3月1日をもって総病床数を199床といたしました。

今後は地域包括ケアシステムの拠点として、地域医療への貢献を十分果たすべく地域医療・介護の連携を充実強化し、特に地域からの新入院患者の受け入れ等により一層努力し経営の安定に努めてまいります。

◎区民健康診査・新型コロナウイルスワクチン接種につきましては、予約方法・予約開始時期が決定しましたら、浴風会病院ホームページ等で案内いたします。ご予約をお待ちしております。

(多胡)

●浴風会病院ホームページはこちら

<https://www.yokufu-hp.jp/>



老健くぬぎ (介護老人保健施設)

1月

正月にちなんだ装飾をフロア内に飾りお正月気分を味わって頂きました。ひよつとこが描かれた風をを覧になり、顔の真似をされたり、「昔はこういったので遊んだね」と教えて下さったりしました。

2月

豆まきを行いました。鬼に扮した職員に対してご利用者が紙玉を投げ「鬼は外、福は内」と言いながら無病息災を祈りました。豆まきの後は、豆に見立てた卵ボーロを召し上がっていただき、おやつに可愛い鬼が再登場すると「可愛くて食べるのがもったいないね」と笑顔が拝見できました。



3月

ひなまつりの特別な昼食、おやつを提供させていただきました。スタップステーション横にひな人形を飾り皆様に見て頂くと「立派だね」「懐かしい」「うちも飾ったよ」と仰り、自然と笑みがこぼれその後のひな祭りの思い出話に花が咲きました。

(森屋)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

1月

11日 すいしんいんセッション

16日 運営会議 (Zoom)

16日 第2回 認知症介護指導者養成研修 (後期) 9名+補講1名参加

17日 認知症介護研究・研修センター事務担当者会議 (Zoom)

20日 認知症地域支援体制推進全国合同セミナー (Zoom)

25日 認知症介護研究・研修センター管理運営会議 (Zoom)

2月 2月 2～8日 認知症介護指導者フォローアップ研修第1回 7名参加

6日 運営会議 (Zoom)

10日 内部研修 (厚生行政研修)

11日 being 関東ブロック大会 (Zoom)

20日 老健事業委員会 (Zoom)

20日 24日 認知症介護指導者フォローアップ研修第2回 8名参加

24日 認知症地域支援推進員の機能強化に関する報告会 (Zoom・YouTube)

3月

6日 老健事業委員会 (Zoom)

13日 運営会議 (Zoom)

18日 being 15周年記念大会 (集合+Zoom)

23日 内部研修

(橋)

長い間お勤めいただきありがとうございました。



令和 5 年 3 月 31 日 定年等退職辞令交付

ご芳志

令和 4 年 12 月 15 日から 3 月

多くの方々よりご芳情をいただきました。ありがとうございました。

〈金品・物品〉

浅山恒治様、岡田敏夫様、鈴木保様、中島裕子様、宗教法人大日然教様、株式会社福祉会計サービスセンター様、宗教法人霊友会第二十二支部様

ほか、各施設にもいただいております。

ご受賞 おめでとうございます！！



勤続 20 年 職員



勤続 30 年 職員

永年勤続等表彰 集合写真

(令和 5 年 1 月 13 日 法人創立記念式典にて)

《次回は発行予定令和 5 年 7 月夏季号》
〒168-8510 ※住所なしで届きます
機関紙「浴風会」編集部係
soumu2@yokufukai.or.jp
<https://www.yokufukai.or.jp/>